

平成18年度 製造業XML推進協議会 事業計画

製造業の活性化とその競争力の強化に資するため、製品設計・製造現場分野、企業システムのインターフェースを視野に入れ、最新の情報連携技術である XML による情報連携の可能性を検証する。あわせて各分野間の統合/連携のため、XML 活用に係わる共通仕様の作成及び普及に関する活動を行う。

具体的には、以下の活動を計画している。

1. 総会の開催（平成18年6月14日）
2. 製造業 XML 確立に向けた MfgX ロードマップの推進
3. 製造業に係わる各XML仕様間の連携の推進
 - (1) 新仕様の公開と既存仕様の連携・・・運営委員会/技術ワーキンググループ（継続）

会員が策定した XML 関連の仕様・アプリケーションなどを MfgX ウェブサイト上への掲載を推進

既存仕様の相互マッピング・連携・相互変換の検討
 - (2) 生産スケジューリング系と製造実行系を接続するインターフェースの作成
・・・MES X ジョイントプロジェクト（継続）
4. 製造に係わる文書のXMLによる連携の推進
・・・製造業文書連携プロジェクト（継続）
5. 製造業XMLの普及推進
 - (1) 製造業XMLフォーラム等の開催、MOF への参加
・・・運営委員会/広報ワーキンググループ
 - (2) ものづくり関連の情報誌への投稿
 - (3) XML コンソーシアム等のXML関連団体との連携
6. その他、設立趣意書に掲載している活動項目の具体化
 - ・XML 適用例の調査（Web サービスを含む）
 - ・内外のXML 活動に関する動向調査
 - ・アプリケーション連携に必要な仕様の作成
 - ・製造業全体で共通となる仕様の作成
7. 会員状況
 - ・平成18年6月14日現在
 - 正会員（21）、準会員（12）、個人会員（12）、学会会員（5）、協力団体（1）

以上